

第38回構造工学シンポジウム

構造工学論文集 Vol.38 B の発刊に伴う標記シンポジウムを下記により開催します。今回も構造工学論文集 Vol.38 B の掲載論文の紹介と討議をこのシンポジウムで行います。今回のシンポジウムから、建築・土木との合同セッションをつくることになりました。合同セッションは、建築の振動、構造解析・地盤と土木の振動・振動制御・耐震、流体振動とを組み合わせ、学術会議1階講堂で2日にわたり行われます。建築のその他のセッションは、学術会議6階会議室で行われ、土木のその他のセッションは、5階会議室で行われます。

また、4月2日(木)の夜に予定されています恒例の懇親会も建築・土木と合同で行うことになりましたので、多数の方の御参加をお願いいたします。なお、土木学会からも、同時期に構造工学論文集 Vol.38 A が刊行され、掲載論文の紹介と討議も並行開催されます。

<主催>日本学術会議構造工学研究連絡委員会、日本建築学会、土木学会

期日——4月2日(木)、3日(金)

会場——日本学術会議(東京都港区六本木7-22-34 ☎03-3403-6291)

地下鉄千代田線「乃木坂駅」下車・日本学術会議側出口左側徒歩1分)

参加費——無料、参加自由

構造工学論文集 Vol.38 B の頒布—1992年3月中旬刊行。定価3,000円。本シンポジウムで紹介される構造工学論文集 Vol.38 B の購入を希望される方は注文部数、送付先、代金、送料(1部410円)を添えて住所・電話番号をご記入のうえ日本建築学会構造委員会構造工学論文集小委員会(〒108 東京都港区芝5-26-20)あてにご注文ください。なお、シンポジウム当日、会場にでも頒布いたします。また、構造工学論文集 Vol.38 A の購入を希望される方は土木学会(〒160 東京都新宿区四谷1丁目無番地 ☎03-3355-3441)にお申し込みください。

建築・土木懇親会の開催—下記により懇親会を開催いたしますので、参加ご希望の方は、はがきに会名、氏名、勤務先、住所をお書きのうえ来る3月24日までに所属学会にお申し込み下さい。なお、定員がございますので、なるべく早目にお申し込み下さい。

日時:1992年4月2日(木) 18:00~20:00

会場:健保会館(東京都港区南青山1-24-4)

会費:5,000円(当日受付にてお支払い下さい)

問合せ先—日本建築学会構造工学シンポジウム係 ☎03-3456-2057

●建築・土木合同部門プログラム(発表時間9分、討議3分)

4月2日(木)第1日目

会場:第4会場(1階講堂)

開会挨拶 9:15~9:25

伊藤学(日本学術会議構造工学研究連絡委員会委員長)

A. 建築:構造解析・地盤 9:30~10:54

司会:田中彌壽雄(早稲田大学)

1. 発見的探索法の離散型構造設計問題への応用

宮村篤典(名城大)・小浜芳朗(三重大)・高田豊文(名古屋大)

2. ウェーブレット変換を用いた時系列データの解析

佐々木文夫・前田達哉(鹿島建設)・山田道夫(京大)

3. 1軸が固定された3次元テソルの相関特性

滝沢春男(北大)

4. 積載荷重の評価に関する研究

石川孝重・久木章江(日本女子大)

5. 剛接立体骨組の最小重量信頼設計

小浜芳朗(三重大)・宮村篤典(名城大)・高田豊文(名古屋大)

6. 長方形等分布荷重による地中応力と変位

中田啓一(近大)

7. パステルナーク基礎上の梁の不同沈下応答

棚橋秀光・内田直樹・福井實(日建設計)

B. 土木:振動・振動制御・耐震(I) 10:54~12:18 座長:野田茂(鳥取大学)

124. 弾性層内を伝播する表面波に対する一模型実験方法について 森地重輝・大西康之

125. 重力の影響を受けた地盤内に生ずる波動についての基礎的研究 森地重輝・古賀隆

126. 半無限多孔質飽和弾性体表面における剛円盤の鉛直複素剛性に関する一考察 高谷富也・北村泰寿

127. 初期応力を受ける逆対称クロス・アングルブライ積層板の振動 三上隆・朴勝振・芳村仁

128. 波型腹板桁の振動実験と3次元固有値解析 本田秀行・秋葉徹

129. ほほ密閉された液体領域に着目した上下動流体構造物連成振動解析

豊田幸宏・増子芳夫・萩原豊・栗原千鶴子

130. 滑動を伴う2質点系モデルの調和振動 松井邦人・井浦雅司・佐々木利規・小坂郁

C. 建築:振動(地盤・入力震動) 13:18~14:30 司会:中村恒善(京都大学)

8. 階層モデルによる広帯域地震動の作成

馮徳民・西川孝夫(都立大)・菊地正幸(横浜市立大)・渡部丹(清水建設)

9. 確率パラメータを有する波形合成法による大地震時地震動の推定

藤堂正喜・千葉裕・福沢六朗(戸田建設)

10. 埋め戻し効果を考慮した埋め込み構造物の実用的な動的解析手法

下村幸男(日大短大)・池田能夫・田治見宏(田治見エンジニアリング)

11. 回折波の影響を考慮した波線理論による傾斜層の地表面応答解析

関崇夫(大林組)・西川孝夫(都立大)

12. 群杭で支持された埋込剛体基礎の振動特性

日下部馨・柳澤信行(神戸大)

13. 浮遊式海洋人工島の流体連成挙動におけるアンカーの影響に関する研究

濱本卓司(武蔵工大)・佐々木仁・田中彌壽雄(早大)・高橋浩史(日本設計)

D. 土木:振動・振動制御・耐震(II) 14:30~15:42 座長:藤野陽三(東京大学)

131. 3次元表示による地震動の多点入力応答スペクトル

伊津野和行・山田善一・家村浩和

132. 不整形地盤上の長大PC斜張橋の地震応答解析

石近八郎・加藤研一・山野辺慎一・宮村正光

133. 横軸方向にオールフリーまたは弾性拘束された連続形式斜張橋の地震時水平変位量の簡易推定法 米田昌弘

134. 3次元連続高架橋の基本固有周期の算定について

林川俊郎・角田史雄・松井義孝

135. 吊床版歩道橋の振動特性について 水田洋司・平井一男・元田和章・樋渡則章

136. 桁橋の鉛直たわみ基本固有振動数を推定するための実用算定式について

米田昌弘・宮地真一

E. 建築:振動(耐震性) 15:42~17:06 司会:神田順(東京大学)

14. 高層鉄骨建物の固有周期の予測 中島正愛・柳尚孝・細辻順子(神戸大)

15. 多層弾塑性構造物における適正層せん断力係数分布の設定 全大輪・井上豊(阪大)

16. 不連続質量分布を有する剪断型構造物の地震時応答制約設計解の不連続特性

中村恒善(京大)・後藤憲司(大林組)・鈴木芳隆(京大)

17. 高い剛性の地下階を有する2軸共通偏心せん断型構造物の地震時応答制約設計

中村恒善・朝川剛(京大)

18. 既存構造物の局所損傷の同定に関して

近藤一平(佐藤工業)・濱本卓司(武蔵工大)

19. 既存構造物の全体損傷の同定に関して

濱本卓司(武蔵工大)・近藤一平(佐藤工業)

20. 強震を受ける全体崩壊型偏心構造物の損傷評価に関する研究

小豆畑達哉・高橋徹・尾崎昌凡(千葉大)

4月3日(金)第2日目

F. 土木:流体関連振動(I) 9:30~10:54 座長:岡島厚(金沢大学)

137. シェル形長径閘ゲートの流体関連振動 石井徳章・中田亮生・野島貴彦

138. 隅切り矩形断面のレイノルズ数効果に関する研究

松本勝・白石成人・白土博通・桂一詞・西崎幸之

139. 並列2角柱の空力静特性におよぼす迎え角の影響

岡島厚・上野久儀・木綿隆弘・恵上浩一

140. タンDEM配列角柱の空力応答特性と断面に作用する非定常圧力に関する基礎的研究 武内隆文・松本勝・白石成人

141. 角状構造物に作用するギャロッピング振動時の非定常空力について

斎藤通・松本勝・本田明弘

142. 超長大橋梁の耐風安全性に関する大型風洞試験

勝地弘・宮田利雄・横山功一・金崎智樹・保田雅彦

143. 橋桁基本断面の渦励振に及ぼす乱流特性の影響

小林敏士・川谷充郎・金照恵・上島秀作

G. 土木:流体関連振動(II) 10:54~11:42 座長:山田均(横浜国立大学)

144. 充満断面橋梁の渦励振振動に及ぼす斜風の影響に関する研究

山本祐一・宇都宮英彦・長尾文明

145. ダイバージェン型吊橋のフラッターについての2, 3の考察

佐野演秀・宇都宮英彦・長尾文明

146. PC斜張橋の開断面桁および開断面桁の斜離相互制御法による耐風性能改善策に関する研究

- する研究 久保喜延・本多健二・野上千秋・加藤九州男・田崎賢治
147. 無補剛形式水管橋の空力の制振法 久保喜延・中原智法・中村聖三・加藤九州男
- H. 建築：振動（制振・免震） 13:00~14:24 司会：青山博之（東京大学）
21. ファジィ制御による建築物のアクティブ型制振—ファジィ制御のための最適なメンバーシップ関数の設定について—
宮腰淳一・藤松浩・飛田潤・杉村義広・和泉正哲（東北大）
22. 高減衰構造による制振に関する研究
丹羽直幹・小堀鐸二・高橋元一・倉田成人・畑田朋彦・栗野治彦（鹿島建設）
23. 高減衰構造の実験的研究—3層試験体の振動台実験—
倉田成人・小堀鐸二・高橋元一・丹羽直幹・水野孝之（鹿島建設）
24. 塑性率制御法の再検討について
石丸辰治・新谷隆弘・石垣秀典・高橋正浩（日大）
25. 粘性ダンパーと標準積層ゴム支承を用いた免震構造建築の設計法に関する研究—その1 粘性ダンパーの力学特性に関する実験的研究—
柳沢延房・石原哲哉（日本国土開発）
26. 粘性ダンパーと標準積層ゴム支承を用いた免震構造建築の設計法に関する研究—その2 実験構造物の地震時挙動に関する研究—
柳沢延房・三浦篤（日本国土開発）
27. 摩擦型免震システムの水平上下振動実験
山田隆夫（日本鋼管）・近藤日出夫（東大）
- I. 土木：振動・振動制御・耐震（Ⅲ） 14:24~15:48 座長：津村直宣（日本鋼管）
148. 支間40mを超える歩道橋の実振動特性 田中信治・加藤雅史・鈴木森品
149. 車両・橋梁系振動問題のためのシミュレーション法についての一考察
中島章典・津村直宣
150. 道路橋の自動車走による不規則振動解析に基づく路面凹凸維持基準
川谷充郎・水島幹雄・小松定夫
151. 海洋構造物の動的応答解析に及ぼすTMDの影響 河野健二・吉原進
152. 交通荷重によるランゲル桁橋の振動制御のための動吸振器の最適設計
岡林隆敏・竹下渡・岩見章博
153. 動吸振器による道路橋の交通振動の軽減効果について
横山功一・澤田憲文・岩津守昭・澤登善誠・右近大道
154. マルティプルTMD・TLDの特性の把握 藤野陽三・孫利民・山口宏樹

●建築部門プログラム（発表時間9分、討議時間3分）

4月3日（金）第2日目

会場：第5会場（6階会議室）

開会挨拶 9:20~9:30 伊藤学（日本学術会議構造工学研究連絡委員会委員長）

- J. 鉄筋コンクリート構造 9:30~10:54 司会：小谷俊介（東京大学）
28. 鉄筋コンクリート多段配筋短柱のせん断耐力
藤原真一（長崎大）・嶋津孝之（広島大）
29. 鉄筋コンクリート部材の付着剥離強度式の提案
前田匡樹・小谷俊介・青山博之（東大）
30. 任意方向水平力を受けるRC造骨組における隅柱近傍のはり-スラブ系の終局曲げ耐力
有馬冬樹・三谷勲（鹿児島大）
31. 構面の水平抵抗性状に関する実験的研究 大田和彦・嶋津孝之（広島大）・
福原安洋（呉工業専門学校）・荒木秀夫・小倉賢人（広島大）
32. 鉄筋コンクリート造多層骨組における連層柱の鉛直耐力評価法
嶋津孝之・荒木秀夫（広島大）・藤永直樹（大成建設）・平田努・大石哲哉（広島大）
33. 既存鉄筋コンクリート建造物の鉄骨架橋による耐震補強方法に関する実験的研究
青木博文・田川泰久・黄徳琳（横浜国大）・増田浩志（宇都宮大）
34. 軽量コンクリート充填鋼管の座屈性状 益尾潔（日本建築総合試験所）・
足立幹雄・山元康裕（関西電力）・小林紀紀（酒井鉄工所）
- K. 鋼構造（1）前半 10:54~11:42 司会：高梨晃一（東京大学生産技術研究所）
35. ステンレス鋼（SUS304）部材の非弾性局部座屈強さと変形能力
松下吉男・加藤勉（東洋大）
36. 塑性歪を受けた構造用鋼材の力学的性能に関する実験的研究
中込忠男（信州大）・青木博文（横浜国大）
37. 鋼素材の非弾性領域繰返し荷重下での応力と歪の関係へのMenegotto-Pintoモデルの適用
張福貴・青木博文・田川泰久（横浜国大）
38. 高力ボルト摩擦接合のすべり耐力と部材表面の性状に関する基礎的調査研究
北後寿（日本工大）

- K. 鋼構造（1）後半 13:00~14:00 司会：高梨晃一（前掲）
39. 部分溶込溶接継目のせん断挙動に関する実験的研究
森田耕次・江波戸和正・田中浩史（千葉大）・里見孝之（川崎重工）
40. 角形鋼管の終局挙動に及ぼす製造工程の影響
秋山宏・桑村仁・山田哲・邱榮政（東大）・菊川春三（川崎製鉄）
41. 変断面角形鋼管柱の終局強度 修行稔（長崎大）
42. 変動軸力と水平力を受けるH形鋼柱の弾塑性挙動に関する実験的研究
大井謙一・陳以一・高梨晃一（東大）
43. 低降伏比高張力鋼箱型断面梁およびビームコラムの終局耐力と変形能力
井上哲郎（筑波大）
- L. 鋼構造（2） 14:00~16:00 司会：黒羽啓明（熊本大学）
44. Y型接合角鋼管トラス分岐継手の疲労特性に関する実験的研究
小野徹郎（名工大）・石田和人（愛知工大）・岩田衛（新日鉄）・
井戸田秀樹（名工大）
45. 鋼管構造の偏心接合に関する実験的研究 小松博・福島暁男（日大）・
卯月英夫・吉田一弘（那須電機鉄工）
46. 角形鋼管柱の板厚が合成ばり正曲げ耐力に与える影響
田川泰久（横浜国大）・増田浩志（宇都宮大）・菊池康一（横浜国大）
47. 外ダイヤフラム接合部の有限要素解析による剛性評価式（半剛接鋼骨組柱梁仕口の復元力特性に関する研究） 山成實・小川厚治・黒羽啓明・海原広幸（熊本大）
48. 弱パネルを有するH形鋼柱・はり接合部の最大耐力評価に関する研究—その2 柱はり接合部分解架橋の最大耐力—
松尾彰・中村雄治・
Rafeek.W.SALIB（広島大）・椋代仁朗・高松隆夫（広島工大）
49. 完全両振り横荷重を受ける片持梁—柱の対称限界—その1：対称限界理論の荷重制御問題への拡張—
上谷宏二・中村恒善（京大）
50. 完全両振り横荷重を受ける片持梁—柱の対称限界—その2：実験による対称限界の存在の検証—
中村恒善・上谷宏二・吉田亘利（京大）
51. 柱・はり接合部の局部変形を考慮した平面骨組の構造解析
高松隆夫（広島工大）・松尾彰（広島大）・椋代仁朗（広島工大）・
Rafeek.W.SALIB（広島大）
52. 定鉛直荷重下で繰り返し水平荷重を受ける2層1スパン平面骨組の崩壊挙動解析
森迫清貴（京都工芸繊維大）・上谷宏二（京大）・石田修三（京都工芸繊維大）
53. 二次応力理論による塔状鉄骨ラメンの弾塑性安定応力 笹川和郎（鹿島建設）
- 閉会挨拶 加藤勉（日本建築学会構造委員会委員長）

●土木部門プログラム（発表時間は8分討議はまとめて行う。なお、所属省略）

4月2日（木）第1日目

第1会場（5階会議室）

地中構造・基礎構造 9:30~11:30

座長：飯田毅（住友金属工業）

- 白鳥大橋主塔基礎に用いた大深度地中連続壁の動態計測と設計値との対比
竹田俊明・坂場武彦・安部善憲
 - 大深度鉛直地下構造物の動的応答特性と地震荷重 大保直人・林和生・上野健治
 - 大口径PCウエルの沈設と現場計測 森田輝夫・栗山道夫・浦田直明
 - ニューマチックケーソンの機械化施工 鯨井裕嗣・嶋村彰・鈴木正道
 - 下路桁式地中構造物の荷重分配作用の実測
山下彰彦・小山幸則・喜田浩・菊池保孝
 - 覆工間にインソレーション材を用いたシールドトンネルの軸方向挙動に関する研究
高松伸行・村上博智・小泉淳
 - 大変形繰返し荷重を受ける単抗の水平抵抗特性 高橋邦夫・菊池喜昭・鈴木操
 - 高速荷重を受ける砂中埋設鋼管の土圧特性 森雅美・佐藤敏志
- 構造力学・構造工学一般 13:00~15:30 座長：高橋和雄（長崎大学）
- 高力ボルト鋼管フランジ継手の設計法に関する基礎的研究
渡邊英一・杉浦邦征・山口隆司・葛西俊一郎
 - 準統合化モデルと火災時の構造変形解析への応用 サイド アハマト・馬場俊介
 - 曲率変化に基づくはり構造物の損傷評価法について 水澤富作・高木信治
 - 鋼素材の一次元繰返し弾塑性モデル 水野英二・瀧 赤・田中良仁・宇佐美勉
 - 偏平シェル構造の弾性曲げ解析 松田浩・森田千尋・嶋山毅・嶋田健・若菜啓孝
 - 種々の境界条件を持つ長方形厚板の解析と薄板理論の適用性について
奥村勇・渡部午一
 - Pasternak基礎上の長方形板の動的安定性 高橋和雄・其田智洋・夏秋義広

16. ケーブルにモード座標を用いた桁・ケーブル系の固有値および応答解析
長井正嗣・川畑治・岸本節二・奥井義昭・菊地昭仁
17. 円筒型波浪制御構造物の現地計測
清宮里・黒澤肇
18. ニューラルネットワークによる履歴挙動のモデリングと数値解析への応用
山元広祐
- 合成・複合構造 15:45~16:45 座長:松井繁之(大阪大学)
19. 接着剤の弾性変形を考慮した等方性二層板の弾性座屈荷重について
佐藤浩一
20. 鋼材の拘束を受けるコンクリート部材の回復クリープ現象に関する実験的研究
中井博・栗田章光・瀬野靖久
21. マンボンド型充填鋼管コンクリート長柱の耐荷性状
藤井堅・藤枝洋二
22. エア・ピーム構造物の剛性評価に関する考察
遠藤典男・瀬川信哉・笹川明・三井康司

第2会場(5階会議室)

- 破壊力学 9:30~11:15 座長:北原道弘(東海大学)
23. 圧縮荷重下の脆性材料に関する連続体理論
奥井義昭・堀井秀之・秋山成興
24. 周期亀裂を含む亀裂損傷体の平均弾性について
堀宗朗・三浦尚
25. 隅角部を有する介在物周辺の破壊メカニズムに関する解析的研究
長谷部宣男・上田稔・山本泰幹・中村卓次
26. 改良された3次元AE位置標定法によるモルタルとコンクリートの破壊進行領域内の微視的クラックの解析
新聞茂・三橋博三・野村希晶
27. 接触条件を考慮したクラックによる波動散乱問題
廣瀬壯一
28. 散乱波動場の位相とその形状決定問題への応用
北原道弘・瀬戸恭英・中川克也
29. 波形解析を応用した超音波探傷法の微小欠陥検出精度向上に関する研究
菅原登・三上修一・山崎智之・大島俊之
- コンクリート構造・橋 13:00~14:45 座長:関博(早稲田大学)
30. 2軸偏心荷重を受ける任意形コンクリート部材の終局強度解析
川上洵・宮本裕・櫻福浄・中狭靖
31. 偏載荷重を受ける張出式コンクリート橋脚の節点部配筋法に関する研究
彦坂照・佐竹正行・松下博通・John Bolander Jr.
32. 軸方向引張り力を受ける鉄筋コンクリートT型梁のせん断耐力
田村隆弘・重松恒美・原隆・中野修治
33. 走行輪荷重によるRCモデルはりの疲労強度実験
川口昌宏・柳沼善明・ビクター・マカム Jr.・飯井幸弘
34. PC曲線部材のひびわれ強度及び終局強度
川上洵・徳田弘・加賀谷誠・矢作秀之
35. 直接基礎PCタンク底版の断面力計算法
吉岡民夫・大谷悟司・高西照彦
36. PCタンクの地震時応力の近似計算法
吉岡民夫・大谷悟司・高西照彦

数値力学 15:00~16:30 座長:田村武(京都大学)

37. ニュートン法系解法による部分修正系の固有値解析
片山拓朗・宮村重範・柏木光博・平井一男
38. 任意2次元領域の四辺形分割
谷口健男・福岡康文
39. ブロック対角化法による板の有限要素並列解析
有尾一郎・池田清宏・鳥居邦夫
40. 有限要素法と境界要素法の重ね合わせに基づく数値解析手法
板屋英治・山口栄輝・堀井秀之
41. 剛塑性有限要素法によるひずみ速度局所化のシミュレーション
田村武
42. 積雪変形解析のための個別要素解析手法
阿部和久・宮野裕一

第3会場(5階会議室)

- 鋼構造・橋(I) 9:30~12:45 座長:阿部允(鉄道総合技術研究所)
- (招待論文)省力化のための橋梁構造改良に関する提案
寺田博昌(横河ブリッジ)
43. 構造用鋼材の一樣伸びに関する二,三の考察
鈴木博之・堀川浩甫
44. プレートガーダー橋の横断連結部の疲労試験
大倉一郎・井上博之・福本啓士・山田靖則
45. 4種類の垂直補剛材取付部をもつプレートガーダー試験体の疲労実験と寿命予測
坂野昌弘・三上市蔵・米本栄一・安池寿夫
46. ドリフトピンを圧入した孔明け鋼板の疲労強度
阿部英彦・平野英司・福島賢二・井口光雄・米本邦彦
47. 開断面縦リブを使用した鋼床版横リブの解析と疲労試験
岩崎雅紀・寺尾圭史・深沢誠
48. 800MPa級鋼材を用いた実大トラス柱材各種構造の疲労強度
大江慎一・三木千寿・奥川淳志・安井成豊
49. 鋼管柱基部の疲労強度
山田健太郎・近藤雅輝・小林且典・宮本伸治・荒木準一
50. 局部応力を基準とした疲労評価手法に関する一考察
三木千寿・館石和雄

鋼構造・橋(II) 13:00~15:00 座長:長井正嗣(長岡技術科学大学)

51. 大型車3乗平均重量と同時載荷係数を用いた道路橋疲労設計荷重の設定
坂野昌弘・宮川欣也・三上市蔵
52. 水中溶接された継手の人工海中における耐久性
鈴木博之・堀川浩甫
53. 増厚工法によるRC床版補強の耐久性評価
松井繁之・木村元哉・養毛勉
54. 鋼橋の腐食劣化の評価に関する研究
松本勝・白石成人・三宅広昭
55. 走行する車輪荷重による鋼床版の応力波形の解析
菲澤憲吉
56. プレファブ鋼床版によるRC床版架け替え時の桁橋の全体挙動
中村聖三・山尾敏孝・川井豊・崎元達郎
57. コーナー部を円弧状とした薄肉鋼箱断面梁のせん断遅れ特性に関する実験的研究
中井博・北田俊行・松本雅治・坂口三代治
58. 面内偏心応力場における摩擦継手のすべり問題
長嶋文雄

鋼構造・橋(III) 15:15~17:15 座長:北沢正彦(阪神高速道路公団)

59. 斜張橋の桁曲げ,ねじれおよびケーブルの基本振動数の相対的関係の検討
長井正嗣・川畑治・有村英樹
60. 二主桁合成床版を有する斜張橋に関する総合的検討
横山功一・日下部毅明・若狭忠雄・大場誠道
61. 1000mを超える自定式斜張橋の構造形態に関する主に静的挙動からの一考察
長井正嗣・藤野陽三
62. 無補剛吊り水管橋の静的挙動
崎元達郎・中村聖三・湯治秀郎・渡辺浩
63. 曲弦引張材で補強した格子桁の試設計
塚原弘光・大森邦雄
64. 長大橋梁の大ブロック製作および架設についての考察—世界最長の連続トラス橋,生月大橋—
大東洋志・高橋和雄・河村昭宣・大山雄司・今金真一
65. 鉄骨構造物の発破解体工法における設計・施工
小林茂雄・木下雅敏・中津賢一・中川浩二
66. セメントグラウトされた斜張橋ケーブルの温度繰返しによる腐食に関する研究
松井繁之・福本啓士

4月3日(金)第2日目

第1会場(5階会議室)

- 構造安定・耐荷力(I) 9:30~11:15 座長:西村宣男(大阪大学)
67. 軽量延延H型鋼短柱の最大強度に関する実験的研究
山尾敏孝・崎元達郎・青木徹彦
68. 補剛箱形断面鋼圧縮部材の繰返し弾塑性挙動に関する実験的研究
宇佐美勉・水谷慎吾・青木徹彦・伊藤義之・安波博道
69. コンクリートを充填した鋼製箱形短柱の圧縮耐力に関する実験的および理論的研究
葛漢彬・宇佐美勉・寺田昌弘
70. ダクティリティに基づく鋼製橋脚の有効断面形状に関する実験的研究
渡邊英一・杉浦邦征・橋本章一・長谷川敏之
71. 補剛R付箱形断面短はり-柱の強度と変形性能
渡邊英一・杉浦邦征・森忠彦・鈴木巖
72. 曲げとねじりを受けるとする補剛材付き薄肉箱形断面梁の極限強度に関する実験的研究
中井博・村山泰男・北田俊行
73. 鋼斜張橋主塔の構造特性と座屈設計に関する実証調査研究
野上邦栄・成田信之

構造安定・耐荷力(II) 13:00~14:30 座長:崎元達郎(熊本大学)

74. 線形化有限変位解析による有効座屈長の算定
鈴木亘・堀井秀之・山口栄輝・西野文雄
75. 非線形座屈たわみ角要素による鋼パイプアーチの極限強度解析
草間晴幸・柴田良一・加藤史郎
76. 面外初期たわみのある有孔板の大変形解析
清水茂・吉田俊弥
77. 高次せん断変形理論を用いた補剛積層板の後座屈解析
依田照彦・S.N. Atluri
78. 縦補剛材で補剛された連続圧縮板の極限強度の評価法
奈良敬
79. 2軸圧縮補剛板の終局強度の簡易評価法
勇秀憲

構造安定・耐荷力(III) 14:45~16:00 座長:依田照彦(早稲田大学)

80. 溶接組立梁の局部座屈と塑性変形能力について
森脇良一・林健治・後藤茂之
81. 局所荷重を受ける水平補剛腹板の非線形挙動
堂垣正博・田辺朝雄・米澤博
82. 鋼箱桁橋の終局限界状態および使用限界状態に対する実安全率について
北田俊行・堂垣正博・石崎茂・池田秀夫・武田芳久
83. 非対称断面を有する鋼箱桁の終局強度に関する実験的研究
三上市蔵・丹羽量久・藤崎敦久
84. プレートガーダーの終局強度実用算定式
遠藤港・青木武生・赤松洋一・秋山寿行・永岡弘

第2会場 (5階会議室)

設計工学 (I) 9:30~11:15

座長:杉本博之 (室蘭工業大学)

85. 縮小勾配法の最小化法への適用 平田蒸久
86. ケーブル構造の一つの最適設計計算法について 波田凱夫・中西宏
87. 変断面連続合成桁のオートストレス設計に関する一考察
伊藤満・福本啓士・T.V. Galambos
88. 骨組構造物の固有値・固有ベクトルの感度係数特性
榎本覚雄・新延泰生・松井邦人・菊田征勇・矢島基臣
89. 骨組構造物の離散的全応力設計に関する数値実験的研究 杉本博之・山本洋敬
90. 多目的計画法を用いた骨組構造の塑性解析に関する一考察
三原徹治・千々岩浩巳・石川信隆・太田俊昭
91. 骨組構造の塑性設計における多目的最適化に関する一考察
三原徹治・千々岩浩巳・中山弘隆

設計工学 (II) 13:00~15:00

座長:古田均 (京都大学)

92. 最小重量設計法による鋼構造部材の耐力力関連規定の比較研究
杉本博之・野上邦栄
93. ラーメン橋脚における杭基礎の限界状態設計法に関する基礎的研究
白木渡・松保重之
94. 信頼性設計法によるRC構造物のかぶり厚さの算定 中山隆弘・松原多孝
95. 鋼構造実験情報に関する知識ベースシステムの作成
伊藤義人・ハンマード アミン・馬淵誠司
96. 鋼橋疲労損傷の補修方法選定システムにおける知識の再利用
三上市蔵・田中成典・北岸秀一・神戸和仁
97. 知識更新機能を有するコンクリート橋診断エキスパートシステムの開発
宮本文徳・森川英典・古川正典
98. 鋼橋疲労損傷の補修方法選定システムにおける類推推論と負の学習の実現
三上市蔵・田中成典・倉地晶・米田慎二
99. 橋梁診断における経験的知識に内在するあいまいさの定量化に対するファジィエントロピーの適用 申田守可・徳山貴信・宮本文徳

構造景観 15:15~16:15

座長:窪田陽一 (埼玉大学)

100. 中小橋梁の景観設計におけるコンセプトとデザインに関する研究
佐々木葉・立川貴重
101. 橋梁と背景の調和に関する研究 松本勝・白石成人・塩崎禎郎
102. 白鳥大橋における景観設計 新山惇・高橋守人・杉山和雄
103. ニューラルネットワークを用いたダム構造物の景観設計支援システム
渡邊英一・古田均・森本浩之・利根川太郎

閉会挨拶 16:20~16:30

宇佐美勉 (土木学会構造工学委員会構造工学論文集編集小委員会委員長)

第3会場 (5階会議室)

集材 9:30~10:30

座長:薄木征三 (秋田大学)

104. 曲げを受ける集材木材ばりの力学的特性 堀江保・薄木征三・倉西茂
105. 集材木材を用いた補剛トラス桁の構造特性について
薄木征三・田村富夫・長谷部薫・針金誠悦
106. 中国古代木構造物の動的及び耐震特性について
方東平・宮本裕・岩崎正二・出戸秀明・倉茂宏
107. 集材木材はりの横倒れ座屈解析と実験 長谷部薫・薄木征三

衝撃問題 (I) 11:00~12:00

座長:岸徳光 (室蘭工業大学)

108. 横衝撃を受ける梁の衝突衝撃力について
岩崎正二・能町純雄・宮本裕・出戸秀明・方東平
109. ラプラス変換法を用いた骨組構造の過渡応答解析 岩崎英治・林 正
110. ひずみ速度効果を考慮したPCはり部材の動的曲げ耐力と変形性能
園田佳巨・小林直行・石川信隆・佐藤絃志
111. 個別要素法によるモルタル片持ばりの衝撃応答解析
鈴木真次・下田義文・石川信隆・古川浩平

衝撃問題 (II) 13:00~15:00

座長:小林治俊 (大阪市立大学)

112. 個別要素法の衝撃問題への適用に関する一考察 梶谷浩・中田吉彦・梶川康男
113. 単純支持された鋼・コンクリート合成梁の弾性衝撃応答解析
小林治俊・園田恵一郎・鹿島光洋
114. 鋼・コンクリート合成円版の弾性衝撃応答解析 小林治俊・園田恵一郎・石丸和宏
115. 衝撃荷重を受ける単純支持はりの応力波伝播解析
小林治俊・奥田東吾・園田恵一郎

116. 多質点ばねモデルによる衝撃力特性の再現と設計衝撃力の検討

宮本文徳・N.W. KING・石橋照久

117. メタルライナー取付構造物の耐力と変形能に関する実験的研究

伊藤義人・倉坪和弥・宇佐美勉・今岡誠・草田昭一

118. 衝撃荷重を受けるPC・RC桁の破壊時挙動と変位照査法について

横山功一・大塚久哲・金子学

119. コンクリート充填鋼管はりの衝撃限界吸収エネルギーに関する解析的考察

伊藤一雄・石川信隆・香月智・鈴木宏

衝撃問題 (III) 15:15~16:15

座長:宮本文徳 (神戸大学)

120. 緩衝材を有する2層RCはりの耐衝撃性および多質点系モデルによる衝撃応答解析
山田俊二・大野友則・上田真珍・石川信隆・内田孝
121. 三層緩衝構造の緩衝効果に関する室内実験 岸徳光・中野修・今野久志・松岡健一
122. 四辺単純支持RC矩形板の重錘落下衝撃実験
岸徳光・松岡健一・大沼博志・能町純雄
123. 剛性マトリックス法を用いた落土覆土の衝撃応答解析
菅田紀之・岸徳光・中野修・松田健一